

++ 診断結果 ++

あなたの診断結果は…



合計点

4点以下

安定型

リスクを抑え、安定的な収益を目指します。
債券への投資を中心とするファンドでの運用が向いています。

5～8点

中間型
[安定～中間]

安定した収益に加え、資産の成長による収益を目指します。
債券の利子に加え、株式やREITからの収益が出るバランス
ファンドなどが向いています。

9～11点

中間型
[中間～積極]

多少のリスクを許容し、資産の成長による収益を目指します。
株式やREITの投資比率が高いバランスファンドや海外資産で
運用するファンドが向いています。

12点以上

積極型

リスクをとった攻めの運用でより高い収益確保を目指します。
主に国内外の株式・REITで運用するファンドでの運用が向いて
います。

●投資信託は、貯金等・共済契約ではありません。●投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。●JAバンクが取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●投資信託は国内外の有価証券等で運用されるため、信託財産に組み入れられた株式・債券・REIT等の値動きや為替変動に伴うリスクがあります。このため、投資信託資産の価値が投資元本を下回るリスク等は、投資信託の購入者に帰属します。詳しくは、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。●JAバンクは投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は投資信託会社が行います。●投資信託の運用による利益および損失は、投資信託の購入者に帰属します。●一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、特定日にしか換金できないものがあります。●投資信託のご購入から換金・償還までの間に、直接または間接的にご負担いただく代表的な費用等には次のものがあります。なお、これらの手数料等はファンド・購入金額等により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の手数料等の詳細は契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。・購入時：申込手数料がかかるファンドがあります。・運用期間中：運用管理費用(信託報酬・管理報酬等)が日々信託財産から差し引かれます。・換金時：信託財産留保額がかかるファンドがあります。また、外貨に両替して購入・換金するファンドには、上記の各種手数料とは別に為替手数料がかかります。●お申込みにあたっては、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●上記は当資料作成時点の制度に基づくものであり、今後、制度は変更となる場合がございます。



お問い合わせ先



東京あおば農業協同組合
登録金融機関
関東財務局長（登金）第309号

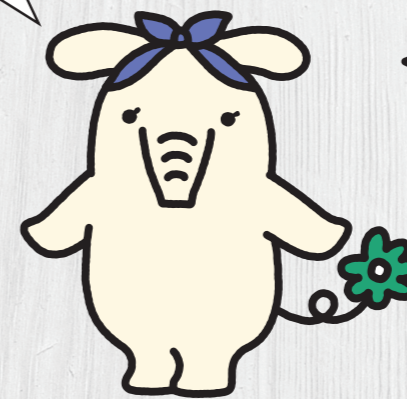
2025 年 4 月版

JAバンク 資産運用スタイル 診断シート

お客様のリスク許容度は、環境や投資の目的などに応じて変化します。
JAバンクでは、投資のリスクを十分にご理解いただくため、
資産運用ガイダンス等と合わせてきめ細かに説明し、
リスク許容度をお客様と一緒に考えていきます。

リスク許容度は、
環境や投資の目的など
によって変わるよ

リターン(収益)と
リスク(収益の変動幅)の
理解を深めて確認してみよう。
診断はやり直しも
できるぞう



©よりぞう

JAバンクのコア・サテライト戦略

・保有資産をリスクを抑えた守りのコア(中核)資産と、リスクも取りながら収益を追及する攻めのサテライト(衛星)資産に分けて運用する方法です。

・資産運用を考えると、コア・サテライト戦略が重要であると言われています。この考え方をイメージしていただきながら、中面にお進みください。

<イメージ図>



Q1

どのような投資を実施したいですか？

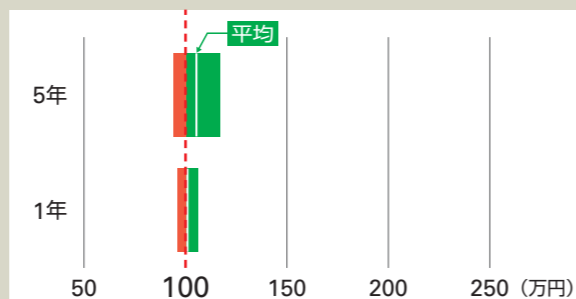
(許容できるリターンの変動幅)

100万円投資してそれぞれ1年、5年間保有した場合の変動幅のイメージです。
次の3つのなかから好みのタイプをお選び下さい。



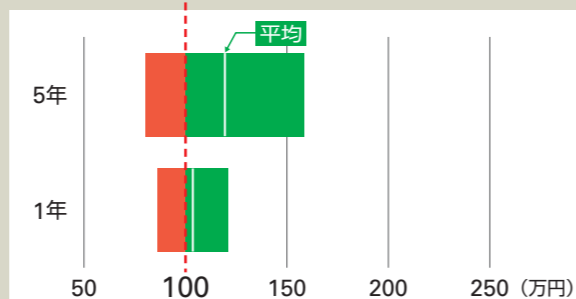
A

- 利益は小さくてもなるべく損失を避けたい



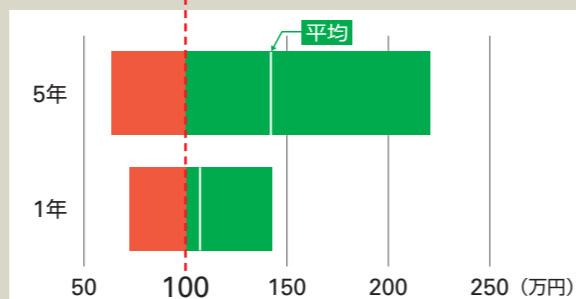
B

- 損失を少なくしたいが、ある程度の利益は追及したい



C

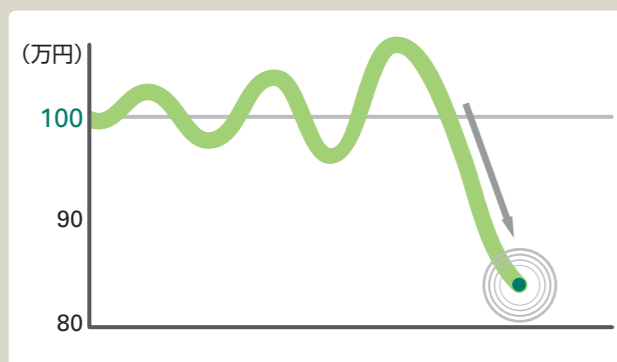
- 大きな利益を得られるならある程度の損失は許容できる



※本質問はお客様の投資にかかる考え方をお伺いするものであり、今回の投資により得られるリターンの変動幅をお約束するものではありません。

Q2

購入した商品の値段が大きく下がったら、どうしますか？ (相場変動時の運用方針)



D

- 一部もしくは全額を換金 (解約など) する



E

- とりあえずこのまま保有し、しばらく様子を見る



F

- さらに資金を追加して購入する

Q3

投資にはリスクがつきものだ理解していますか？

(リスクへの理解)



G

- 投資経験はないが、投資のリスクについては多少理解している



H

- 投資経験はあり、投資のリスクについても多少理解している



I

- 投資経験のありなしを問わず、利益を追求すれば大きく損が出てしまう可能性があることを理解している

Q4

今回の投資金額が、お客さまの現金・預貯金などの安全な資産総額に占める割合はどの程度ですか？

(金融資産に占める割合)



J

- 50%以上



K

- 30%以上 50%未満



L

- 10%以上 30%未満



M

- 10%未満

※保有資産の多くが株式や投資信託などのリスク性資産の場合、資産減少のリスクが高まります。本問では、簡易的に伺うため、「お客さまの現金・預貯金などの安全な資産総額」は、投資に回していない現金や預貯金などの余力に限定してお答えください。積立の場合は、毎月の所得ではなく、毎月の余力から割合を算出してください。

[計算式] 金融資産に占める割合 = 今回の投資金額 ÷ 現金・預貯金(共済を除く)の合計金額

Q1

許容できる
リターンの変動幅

点

Q2

相場変動時の
運用方針

点

Q3

リスクへの
理解

点

Q4

金融資産に
占める割合

点

合計点

点

☒ A ほとんどなし … 0点☒ D 解約 …… 0点☒ G 投資経験なし … 0点☒ J 50%以上 …… 0点☒ B 価格変動少 …… 4点☒ E 様子見 …… 2点☒ H 投資経験あり … 1点☒ K 30%以上 …… 2点☒ C ある程度許容 … 6点☒ F 追加投資 … 3点☒ I リスク理解 …… 2点☒ L 10%以上 …… 4点☒ M 10%未満 …… 6点

あなたの診断結果は?? ▶